

貧困と人の育ち

— 人文社会科学からの挑戦 —

日本の貧困率は年々上昇し、貧困世帯で育つ子どもの割合は、いわゆる先進国のなかでも上位に位置します。出産、育児、教育、就労といった人の成長に、貧困はどのような影響を及ぼすのか。何が問題で、どのような解決・支援が可能なのか。このシンポジウムでは心理学、社会学領域からのエビデンスを踏まえ、貧困問題と人の育ちを考えます。

2015年11月15日(日)

13:30~17:00

北海道大学 学術交流会館 小講堂

(札幌市北区北8条西5丁目)



Program

13:35~13:40 挨拶

上田 一郎(日本学術会議会員、日本学術会議北海道地区会議代表幹事、北海道大学理事・副学長)

13:40~14:10 講演 「日本学術会議の活動とシンポジウムへの期待」

大西 隆(日本学術会議会長、豊橋技術科学大学学長)

14:10~14:45 講演 「子どもの貧困は超えられるか?~学力格差は経済格差を反映するか?~」

内田 伸子(日本学術会議連携会員、十文字学園女子大学理事・特任教授)

14:45~15:20 講演 「社会的排除と子ども-外国につながる子どもの支援から」

松島 京(日本学術会議特任連携会員、近大姫路大学教育学部准教授)

15:20~15:30 休憩

15:30~16:05 講演 「貧困の世代的再生産」

松本伊智朗(北海道大学大学院教育学研究院教授)

16:05~16:40 講演 「若者の自立と労働 —ハローワーク相談事例から—」

間宮 正幸(北海道大学大学院教育学研究院特任教授)

16:40~16:55 総合討論、質疑応答

16:55~17:00 閉会の挨拶

仲 真紀子(日本学術会議会員、北海道大学大学院文学研究科教授)

どなたでも
参加できます
(入場無料)

■ 主催

日本学術会議北海道地区会議、心理学・教育学委員会法と心理学分科会、心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会、北海道大学

■ 参加申込・お問い合わせ先

日本学術会議北海道地区会議事務局

(北海道大学 研究推進部 研究振興企画課)

Tel:011-706-2155・2166/Fax:011-706-4873

e-mail:suishin@general.hokudai.ac.jp

電話、FAX または電子メールで11月10日(火)までに上記へお申し込み下さい。(当日受付可)



■会場:北海道大学学術交流会館小講堂(駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用下さい。)